

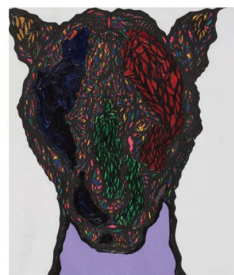
LOOK ART ME!!

第12回埼玉県障害者アート企画展

12TH ART EXHIBITION IN SAITAMA



どうしてこんなにユニークなものが、心を打つものが、生まれてくるのだろう?



2021年12月8日(水) — 12日(日)

10時—17時
最終入場は16時30分

会期中無休

埼玉県立近代美術館

一般展示室1・2 [地下1階]

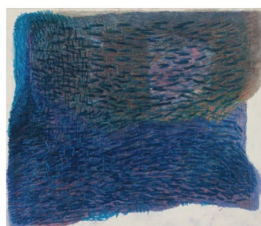
入場無料

埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1 JR京浜東北線 北浦和駅 西口より徒歩3分(北浦和公園内)



主催:埼玉県障害者アートネットワーク TAMAP士O、社会福祉法人みぬま福祉会 共催:埼玉県、埼玉県障害者アートフェスティバル実行委員会

後援(予定):上尾市、春日部市、川口市、川越市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、さいたま市、白岡市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、東松山市、蓮田市、日高市、本庄市、三郷市、吉見町、嵐山町、JR東日本大宮支社 協力:アートセンター集協力委員 助成:令和3年度埼玉県障害者芸術文化活動普及支援事業 キュレーション:中津川浩章



LOOK ART ME!!

第12回埼玉県障害者アート企画展





埼玉県のマスコット
コバトン

福祉現場から生まれる「アート」の数々。どうしてこれほどユニークなものが、心を打つものが、生まれてくるのか。長く関わってきた今でもやはり同じ感想を持っています。
「アート」も「福祉」も特別な人だけのものではありません。人間が人間らしく生きるために、誰にとっても必要不可欠な営みなのです。
この二つが重なり合った場所から、見たこともないような桁外れな“表現”が生まれる不思議さ。そして現代の社会で最も生産性から遠く離れて見える場所に、むしろそこだからこそ、奇跡のような“表現”が存在しています。
109人の作家による約600点の作品は、埼玉県内にある40以上の福祉施設のスタッフと行政職員たちが、アート、デザイン、教育、法律などの専門家らとともに対話を重ねながらセレクトしました。
人間が表現することの原点が、ここにはあるのです。

本展キュレーター 中津川浩章

みんなでつくる展覧会!

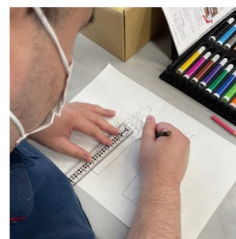
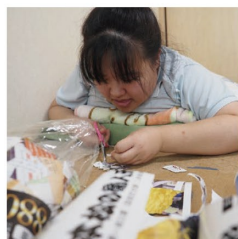
埼玉県の「障害のある方の表現活動状況調査」では、毎年、「これってアート?」と思われる表現からベテラン作家の新作まで実に多彩な作品が集まります。その調査票をもとに埼玉県障害者アートネットワークTAMAP±Oでは福祉や美術などの様々な視点を交えて議論を重ね、本展の出展作品を選考しています。



LOOK ART ME!!

第12回埼玉県障害者アート企画展

12TH ART EXHIBITION IN SAITAMA

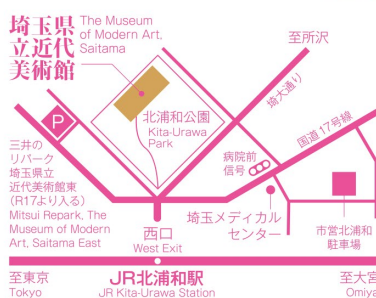


会場

埼玉県立近代美術館
一般展示室1・2(地下1階)

埼玉県さいたま市
浦和区常盤9-30-1

Tel:048-824-0111



来館に関するお願い:新型コロナウイルス感染症対策のため、体調がすぐれない方のご来館はお控えください。また会場では咳エチケット、マスク着用・手指消毒、社会的距離の確保等にご協力ください。その他、会館の規定により観覧方法等についてお願いする場合があります。

- ※JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)
- ※駐車スペースがないためお車の場合は予め周辺駐車場をご確認ください。

動画配信 YouTube

会期中、本展キュレーターの
中津川浩章氏と新潟市美術館
館長の前山裕司氏、埼玉大学
教授の小澤基弘氏による展覧
会の様子や作品を紹介するガ
ャラリートーク、アーティスト
紹介の他、展示の様子などを
「工房集youtubeチャンネル」
にて配信予定です。



お問い合わせ

アートセンター集

(社会福祉法人みま福祉会 工房集内)

Tel:048-290-7355

Fax:048-290-7356

E-mail:kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

URL:https://artcenter-syu.com

